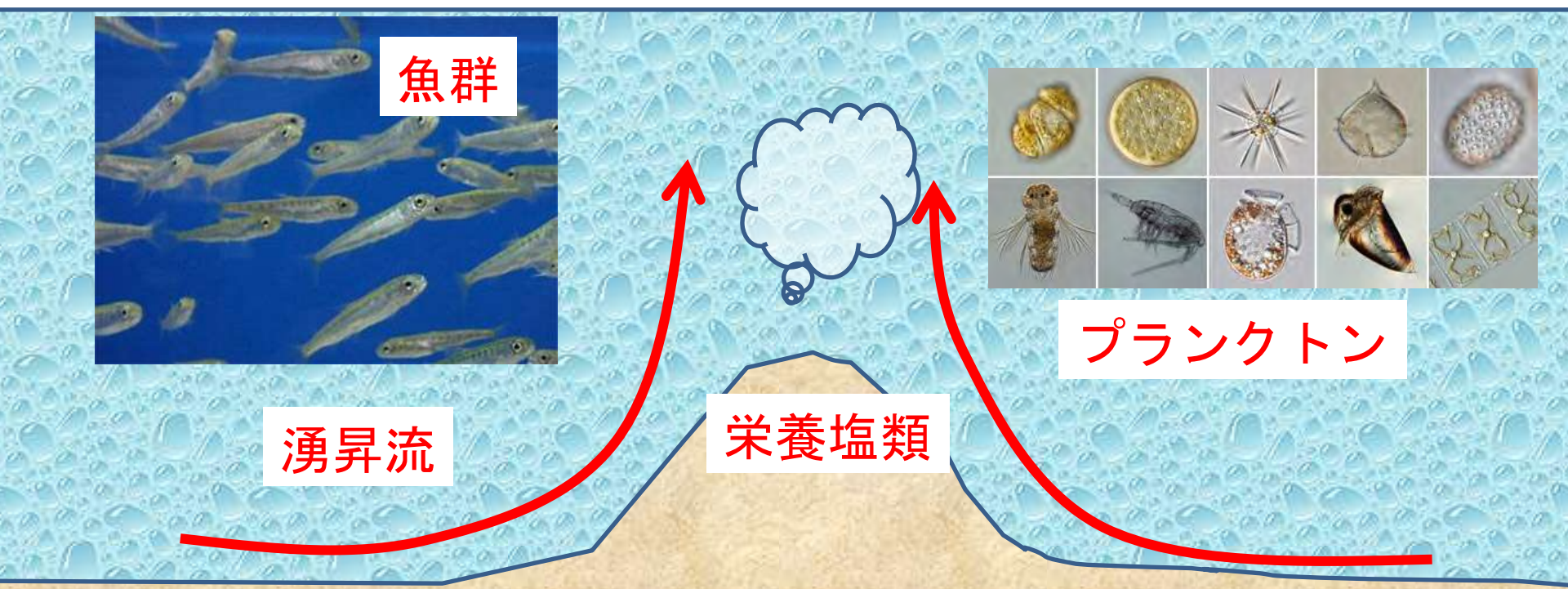
A photograph of a fishing boat on the water, viewed from a distance. The boat is dark-colored and has a tall mast with various equipment. The water is choppy, and the sky is overcast. The text '水産業' is overlaid in the center of the image.

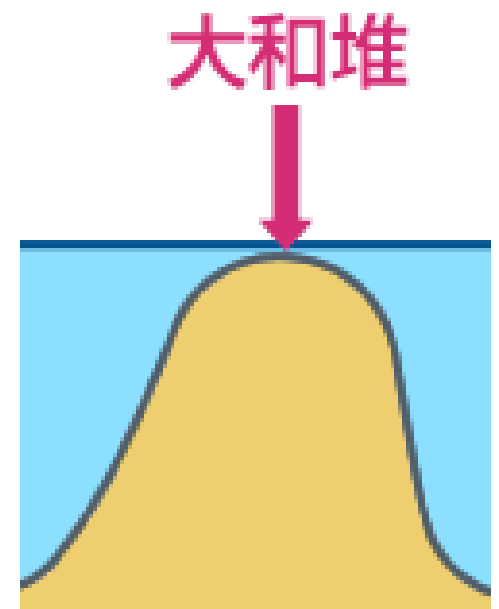
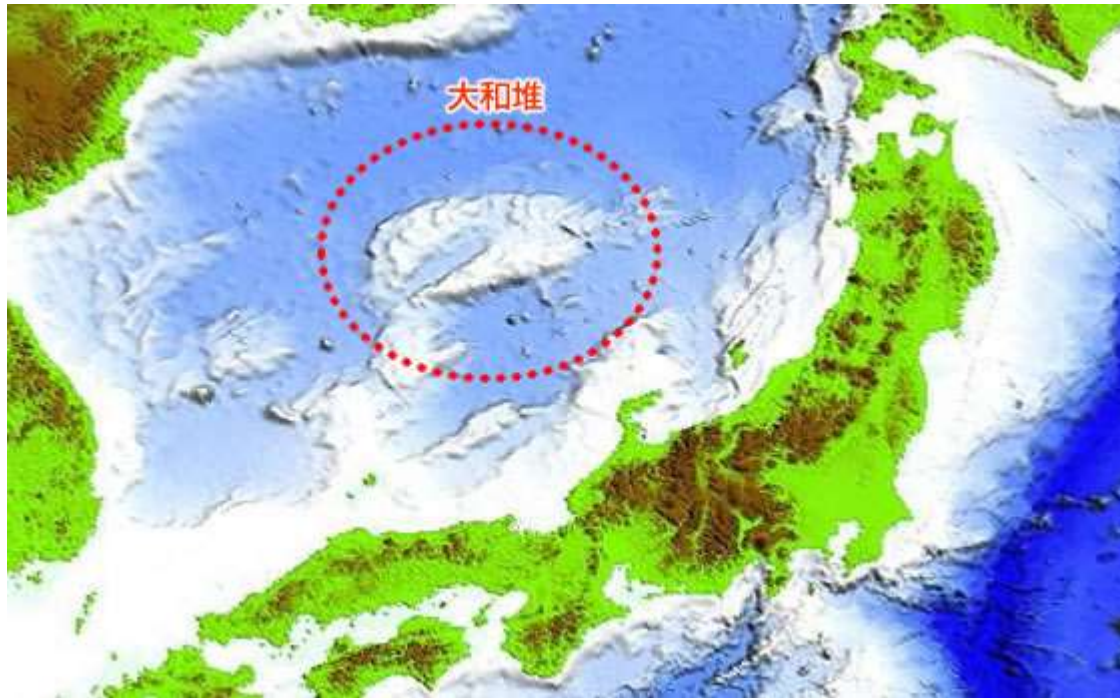
水産業

1 漁場

(1) 好漁場の条件

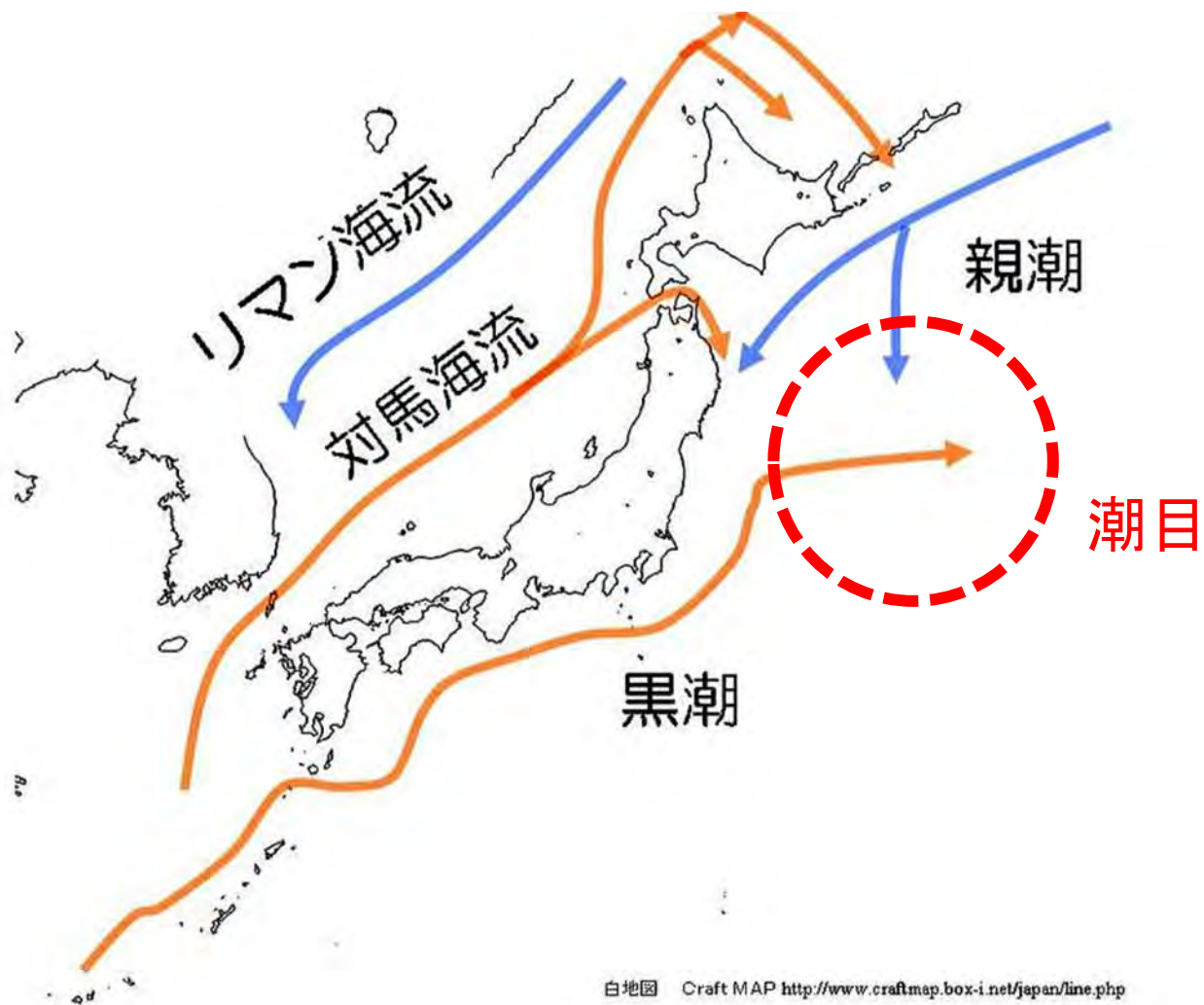
- ① (**バンク** : 浅堆)
・ ・ ・ ・ 湧昇流が起きて、大量のプランクトンが繁殖する海域。





② (潮目 : 潮境)

暖流と寒流が出会い大量のプランクトンが発生する海域。



■ 暖流系の魚

マグロ



カツオ



サバ



アジ



イワシ



■寒流系の魚

サケ



サンマ



マス



ニシン

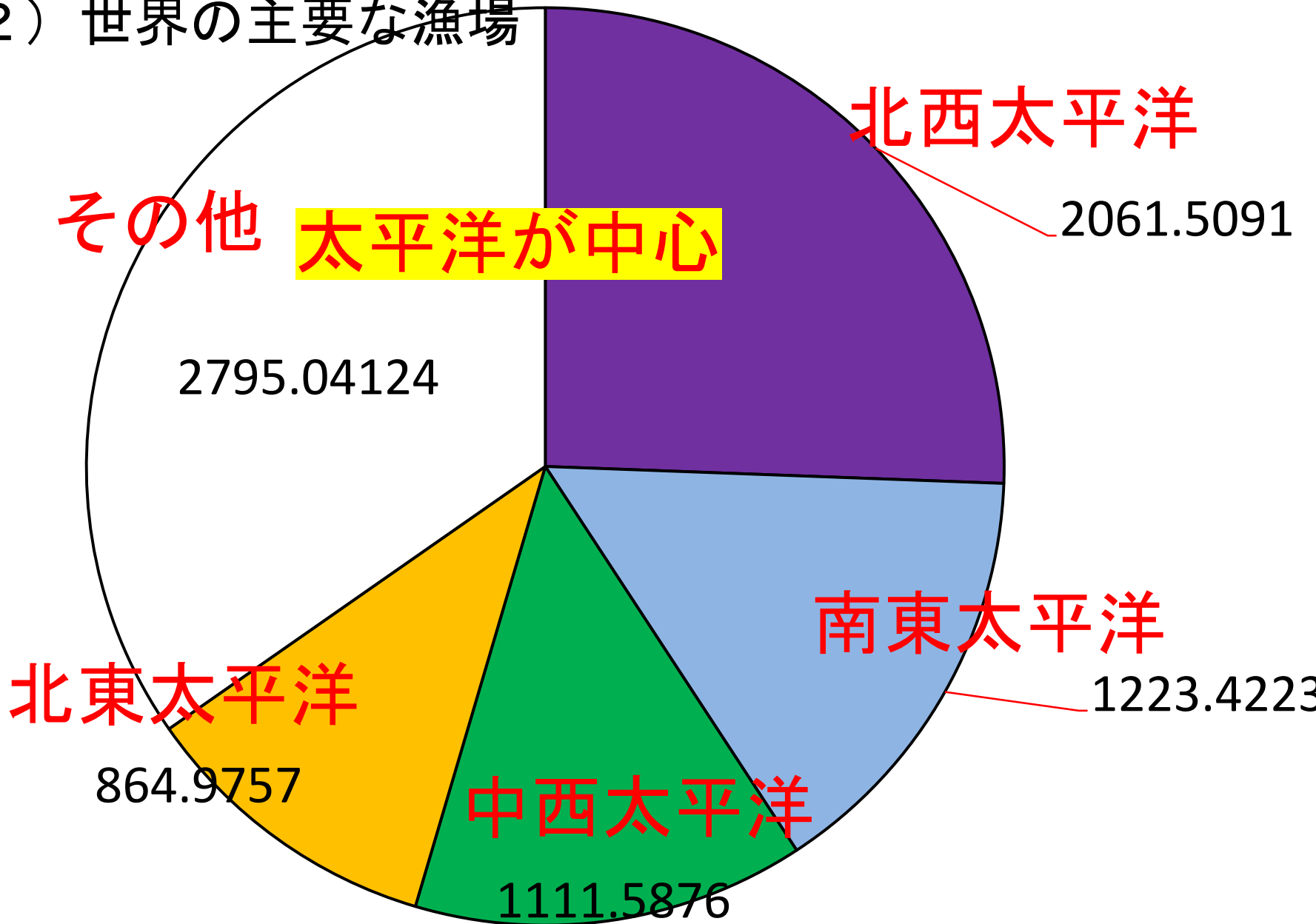


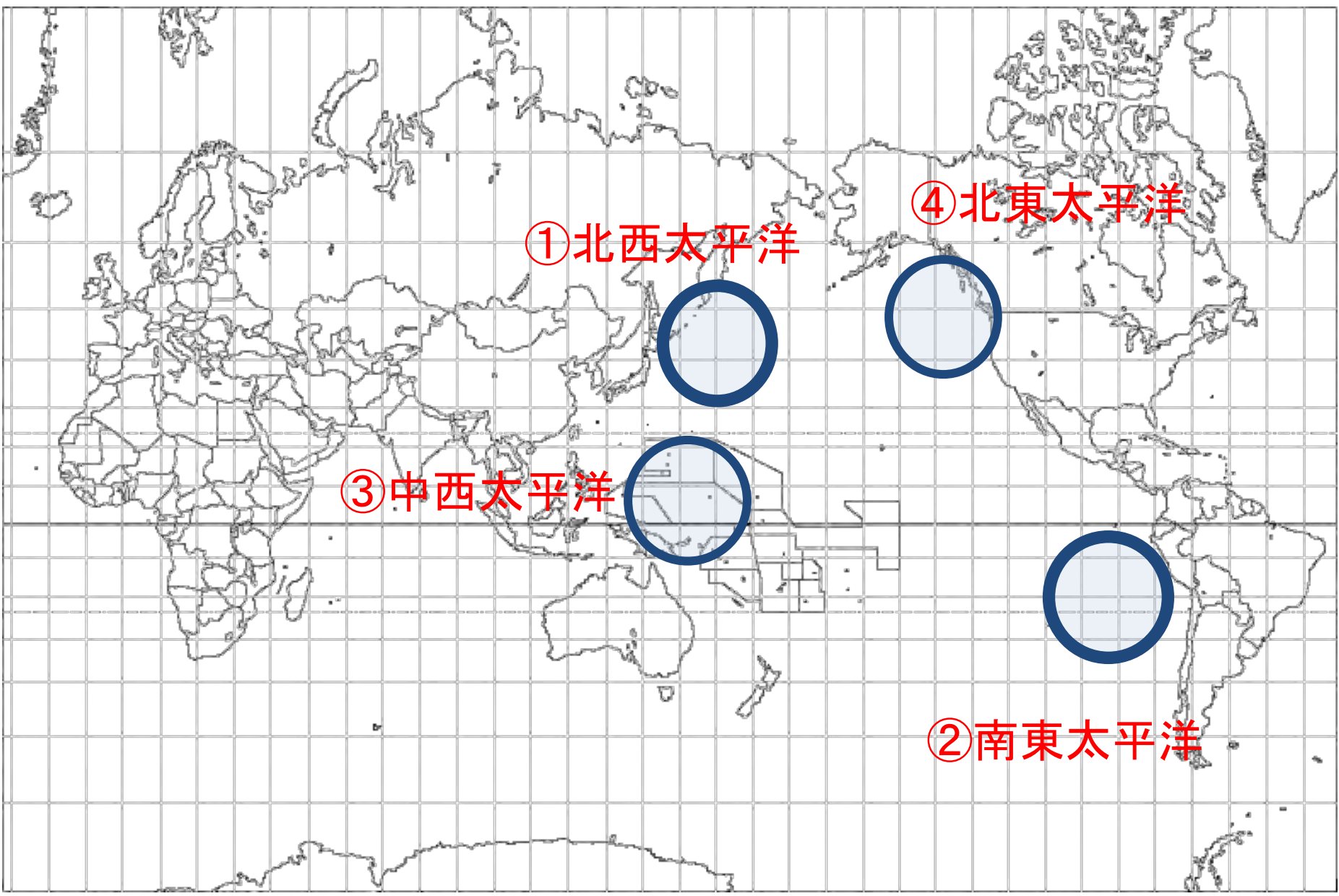
タラ



漁場別漁獲高(2008年)

(2) 世界の主要な漁場





① 北西太平洋

④ 北東太平洋

③ 中西太平洋

② 南東太平洋

①北西太平洋漁場・・・三陸沖など

■漁場の成立条件

- ・ **親潮**（千島海流）（寒流）と **黒潮**（日本海流）（暖流）の潮目の
- ・ 近くに日本と **中国** という大消費地の存在

■特徴

- ・ 世界最大の **漁獲量**
- ・ 魚種が豊富・・・ [**サケ**] ・ にしんなど（寒海魚）、さば・いわし・かつお・ [**マグロ**] など（暖海魚）



②南東太平洋漁場・ ・ ・ ペルー 沖

■漁場の成立条件 **特殊**

- ・ **ペルー** 海流の下層で発達する冷たい「 **湧昇流** 」により栄養塩類が巻き上げられ、プランクトンが繁殖

■特徴

- ・ 1970年代、 **乱獲** や、 **エルニーニョ現象** で漁獲高激減 **漁獲が不安定**
- ・ 魚種・ ・ ・ [**アンチョビー**] (かたくちいわし)
 - 飼料や肥料に使用する **フィッシュミール** (魚粉) に加工し主に欧米に輸出



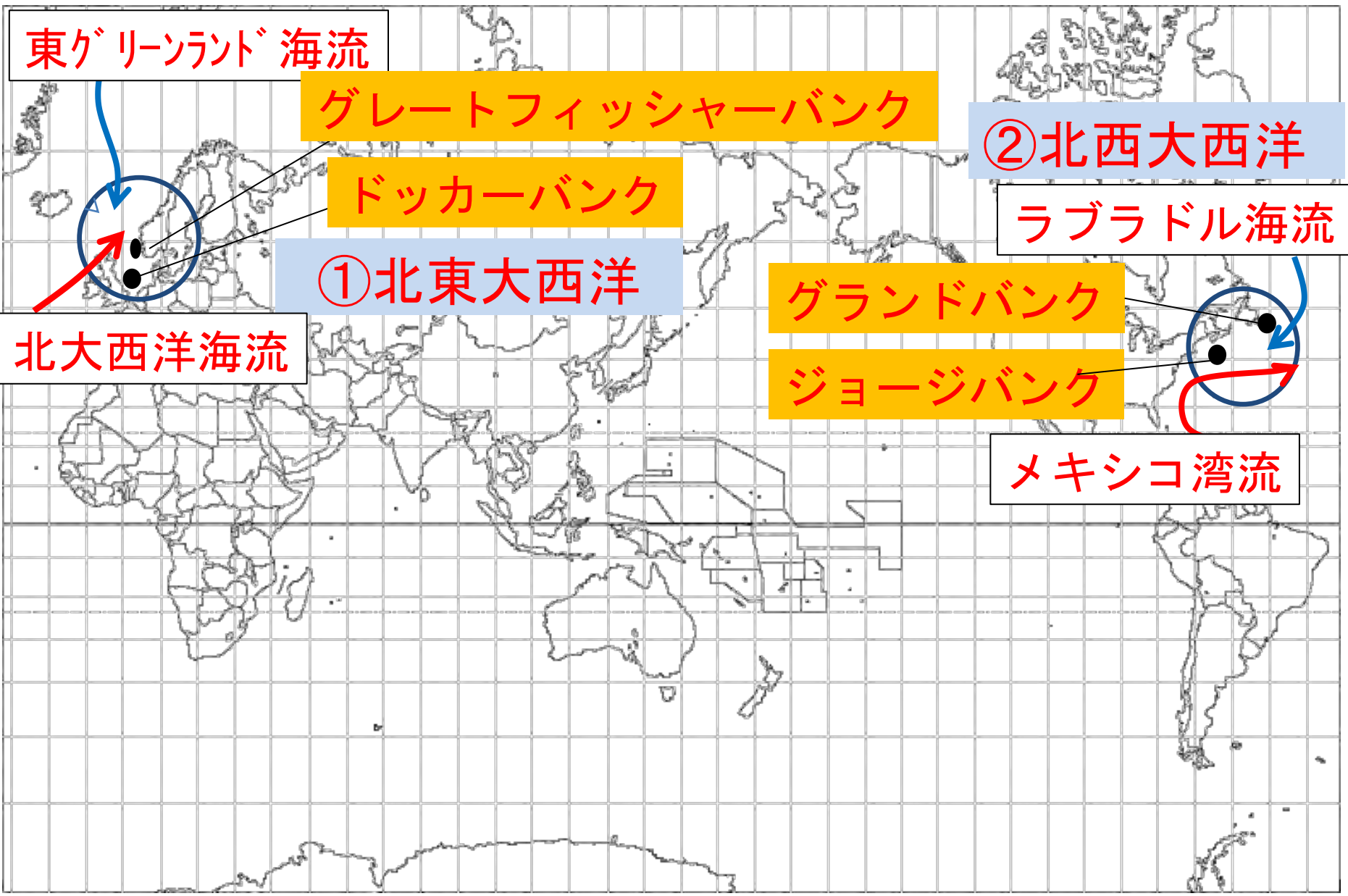
アンチョビー

昔は日本のイワシ魚粉および魚油は養魚用飼料原料として世界へ輸出されてきました

フィッシュミール



(3) 伝統的な漁場として有名なもの

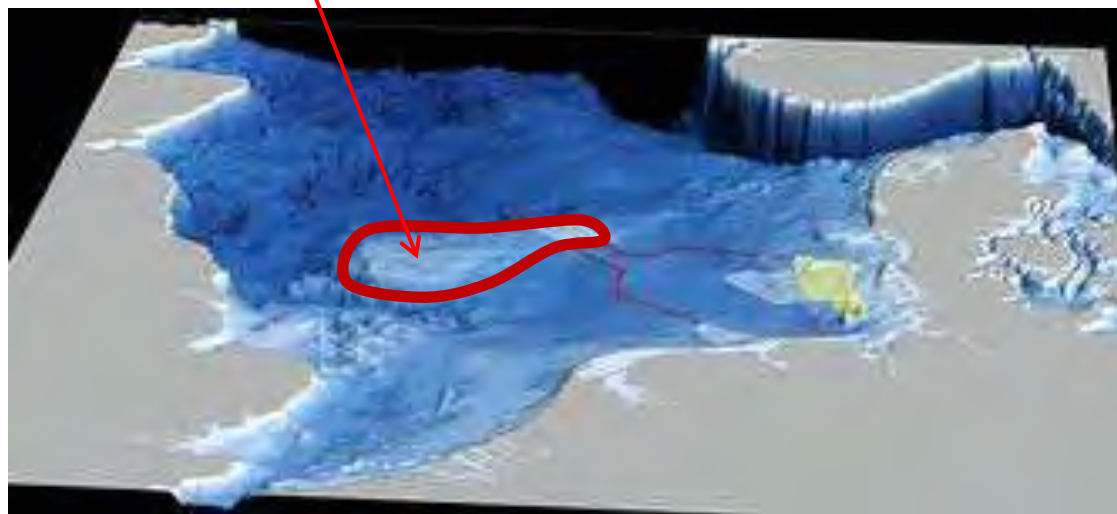


①北東大西洋漁場

・ ・ ・ ・ アイスランド・イギリス・ノルウェー近海

■漁場の成立条件

- ・ 東グリーンランド海流（寒流）と北大西洋海流（暖流）の潮目
- ・ 北海のドッガーバンク・グレートフィッシャーバンクなどのバンク



■特徴

- ・ [タラ] 漁中心
- ・ 魚種 . . . [タラ] など

1958年から1976のイギリスとアイスランドの **タラ** 戦争（経済水域をめぐる争い）



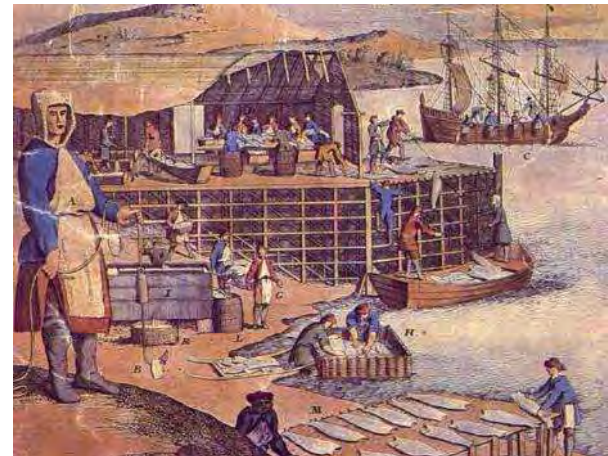
②北西大西洋漁場・・・アメリカ・カナダ東海岸

■漁場の成立条件

- ・ ラブラドル海流（寒流）とメキシコ湾流（暖流）の潮目
- ・ グランドバンク・ジョージバンクなどのバンク

■特徴

- ・ [**フランス**] からの漁民による開発
（ミケロン島・サンピエール島）
ニューファンドランド島
- ・ 魚種・・・タラなど



2 漁獲高の上位国

※漁獲高上位の国（海面漁業＋内水面漁業）

国別の漁業生産量ランキング（2016年）

順位	国名	生産量（万トン）
1	中国	8,153
2	インドネシア	2,320
3	インド	1,079
4	ベトナム	642
5	米国	538
6	ロシア	495
7	日本	434
8	フィリピン	423
9	ペルー	391
10	バングラデシュ	388
11	ノルウェー	353
12	韓国	326
13	ミャンマー	309
14	タイ	249
15	マレーシア	199
	世界合計	20,222

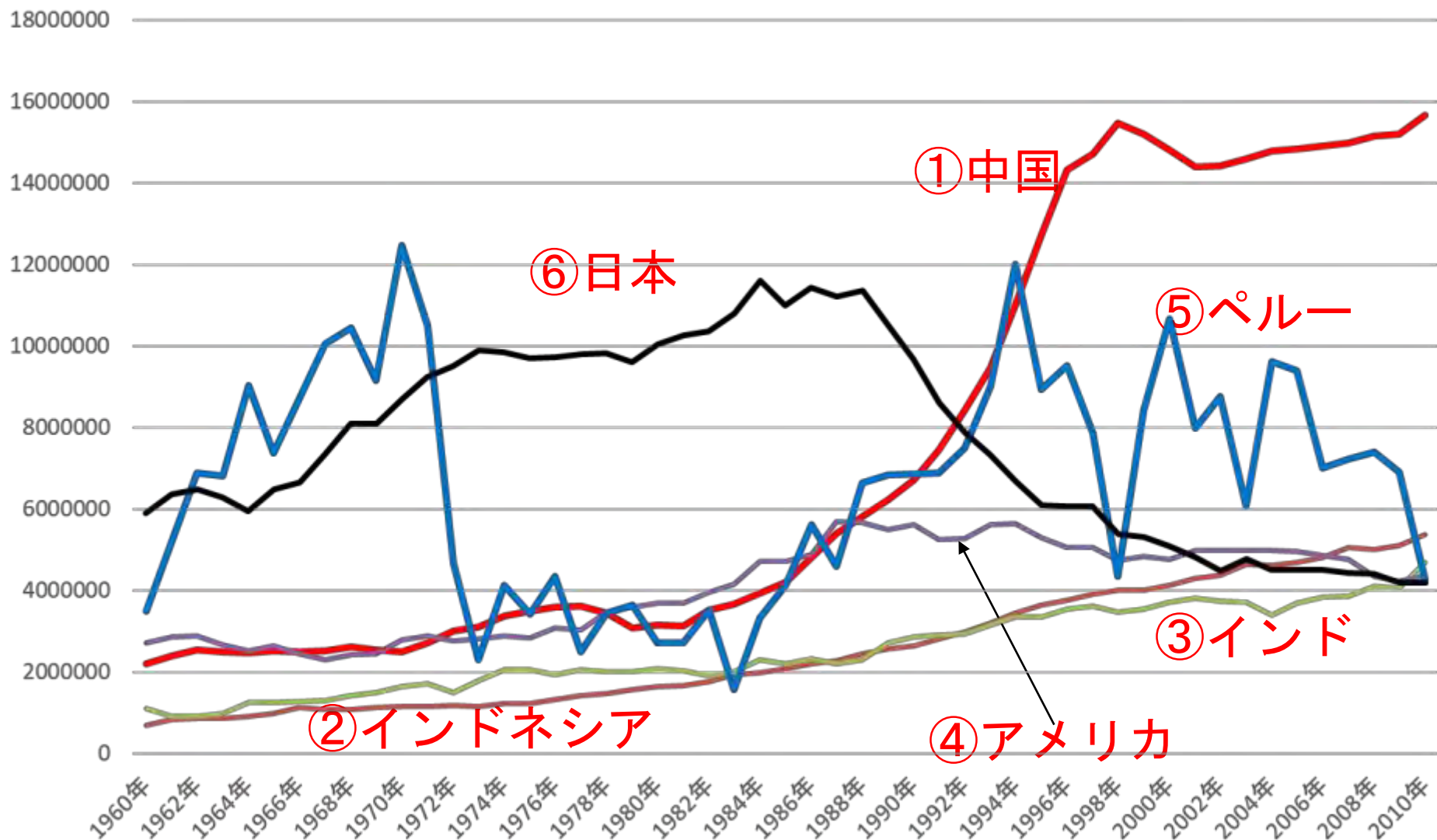
（エビの養殖）

（アンチョビー）

（サケの養殖）

(1) 海面漁業 (1990年代以降～中国が激増)

漁獲高の推移(トン)



(2) 養殖業 (2008年全漁獲量の43%)

※漁獲高上位の国

(サケの養殖で **チリ** が躍進)

	21 522
	1 943
ベトナム	499
インドネシア	789
タイ	738
バングラデシュ	657
ノルウェー	491
	392
フィリピン	394
日本	763

(3) 内水面漁業

- ・ 中国が **コイ・フナ類** の漁獲などで多い。

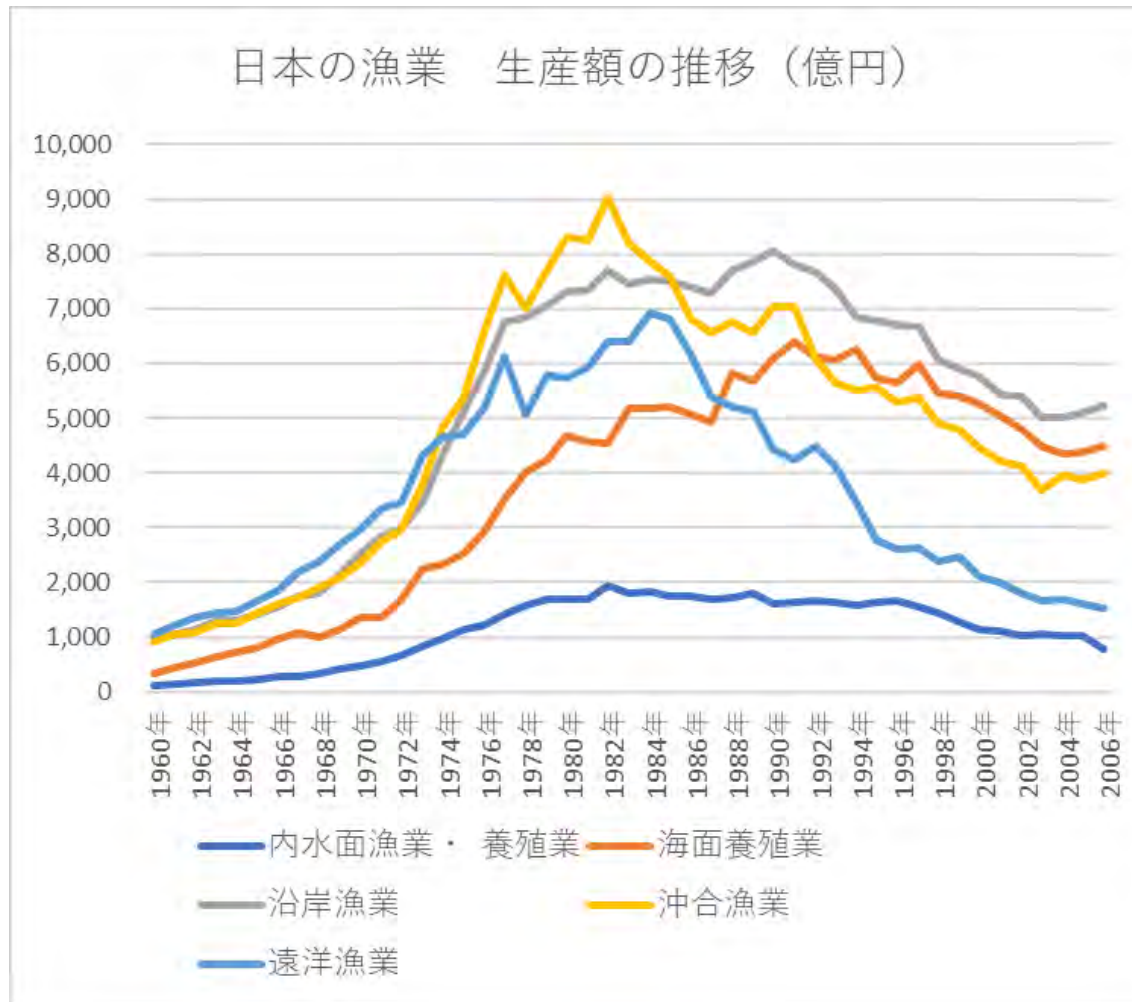


4 日本の漁業

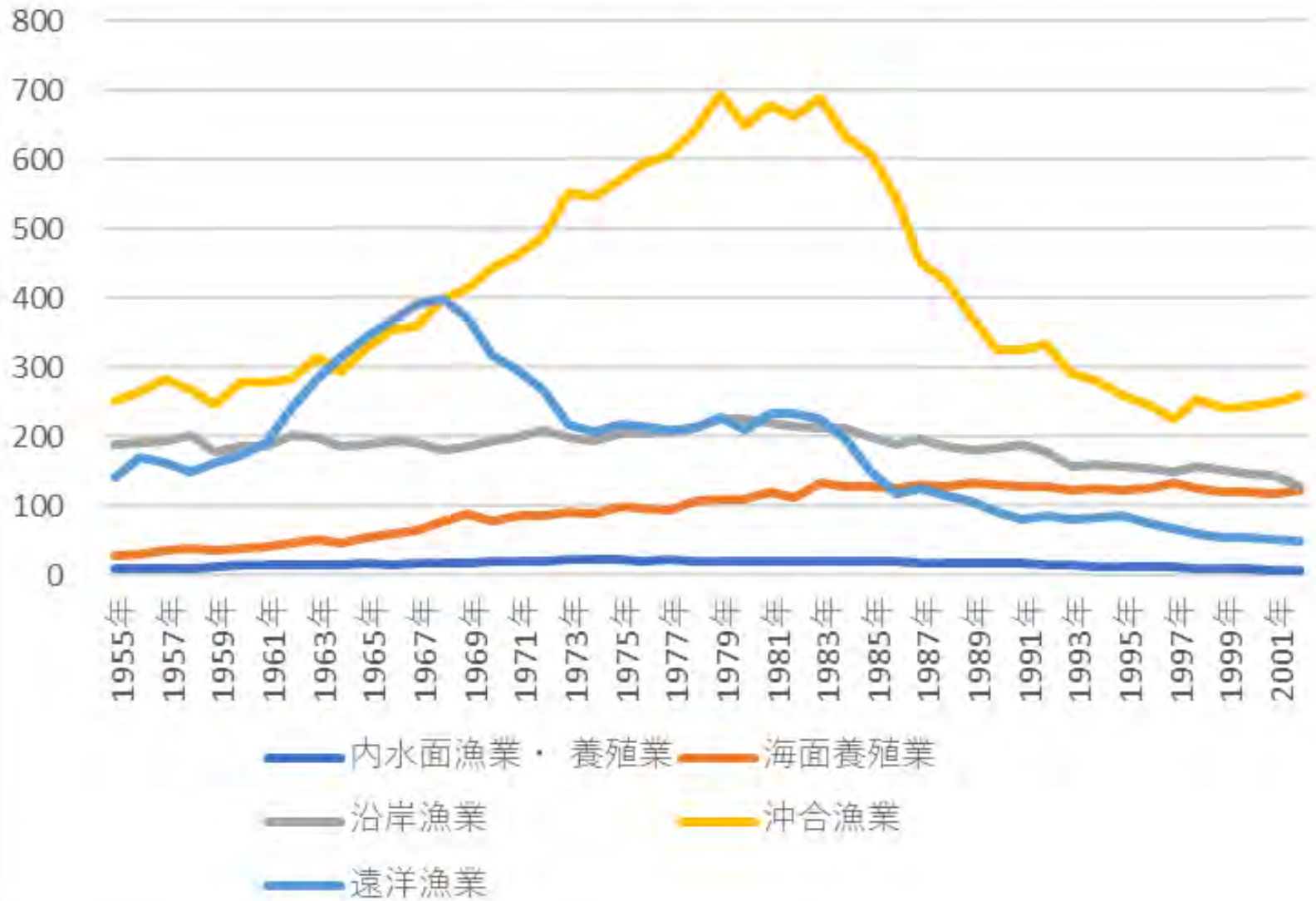
(1) 日本の漁業の推移 (漁獲高)

1977年 (昭和62) **排他的経済水域** が設定

➡ **1980年代から沖合・遠洋漁業** が衰退

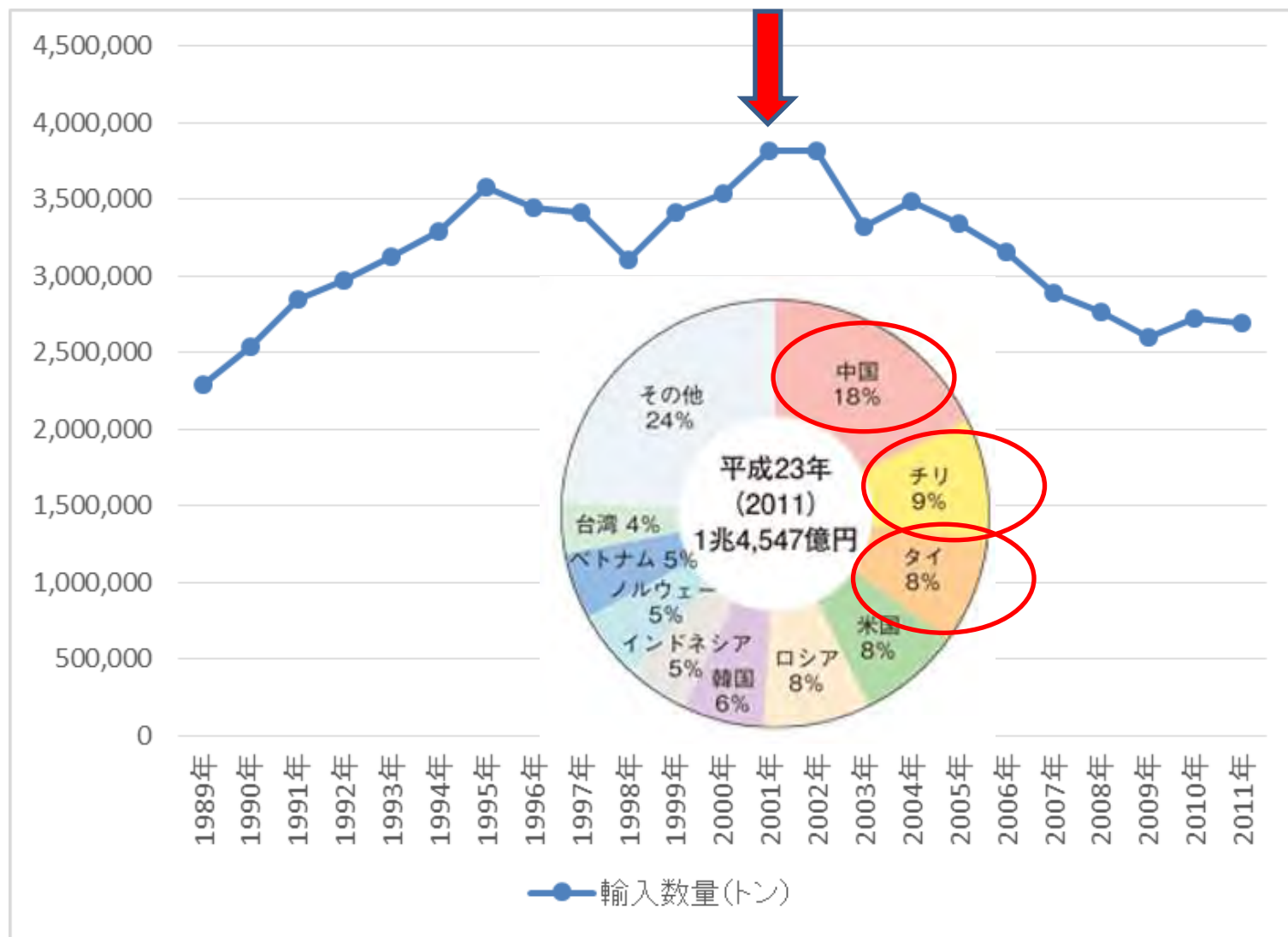


日本の漁業 生産量の推移 (万トン)

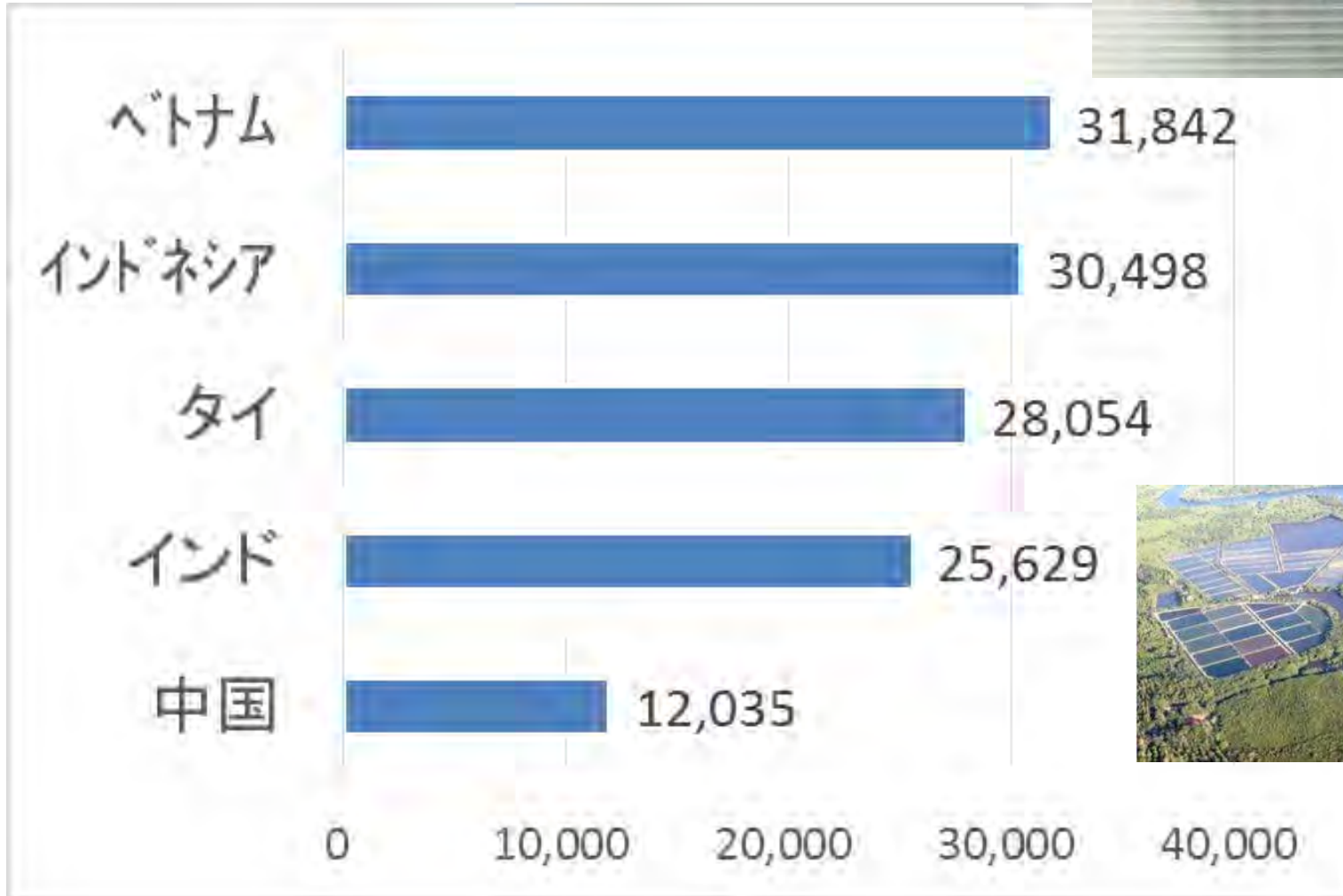


(2) 水産物輸入高の推移

2000 年代から減少傾向→**食生活の 洋風化**



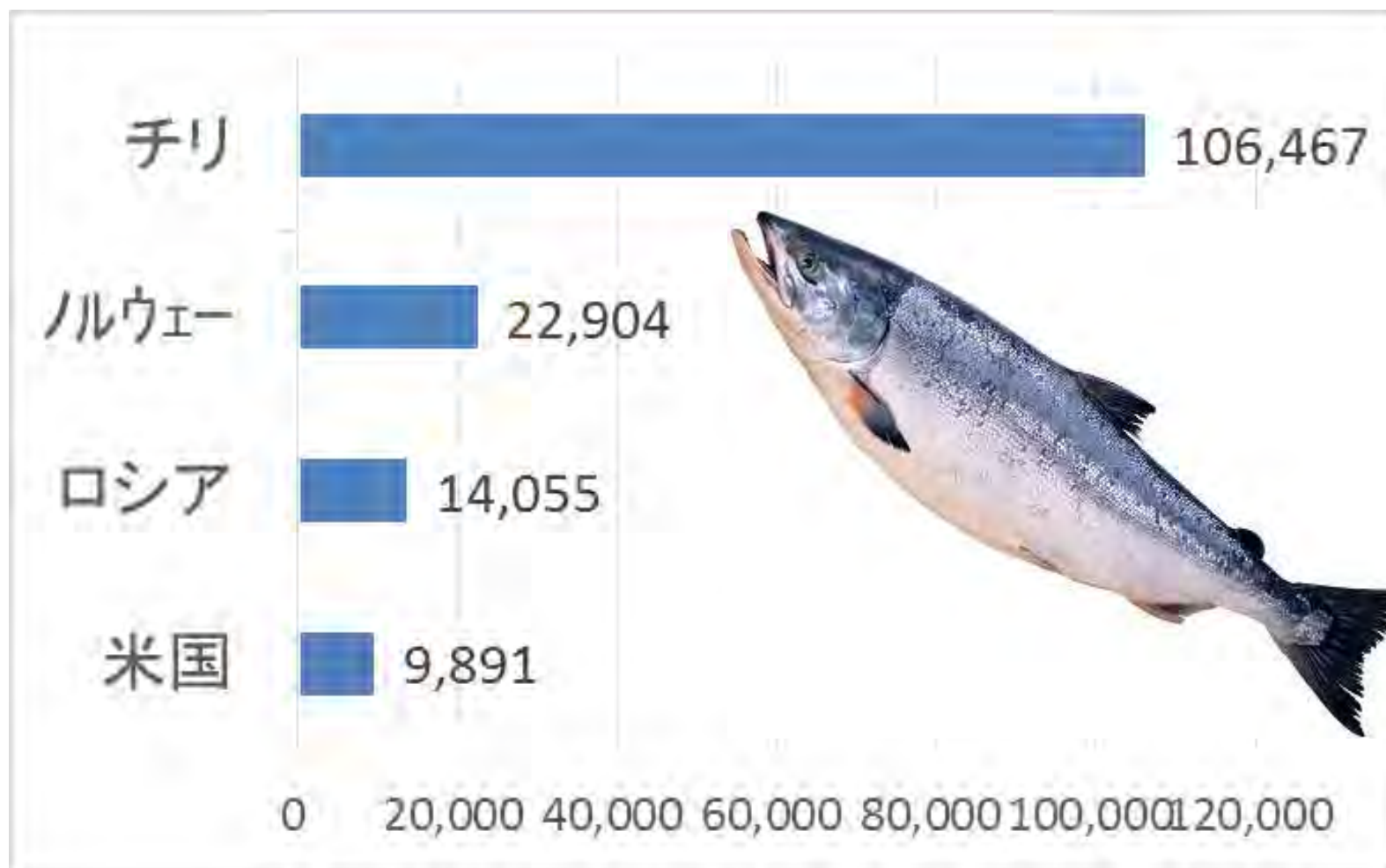
エビ



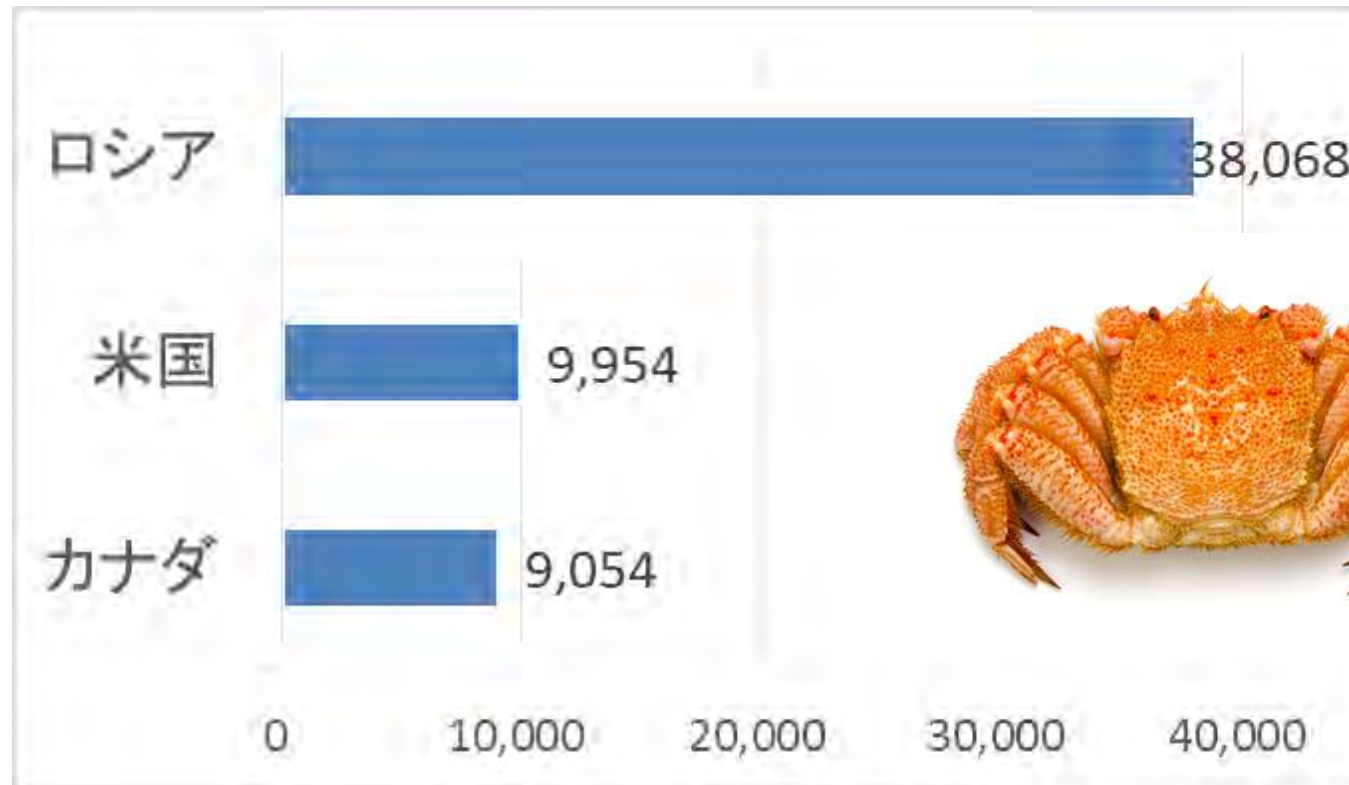
マグロ・カジキ



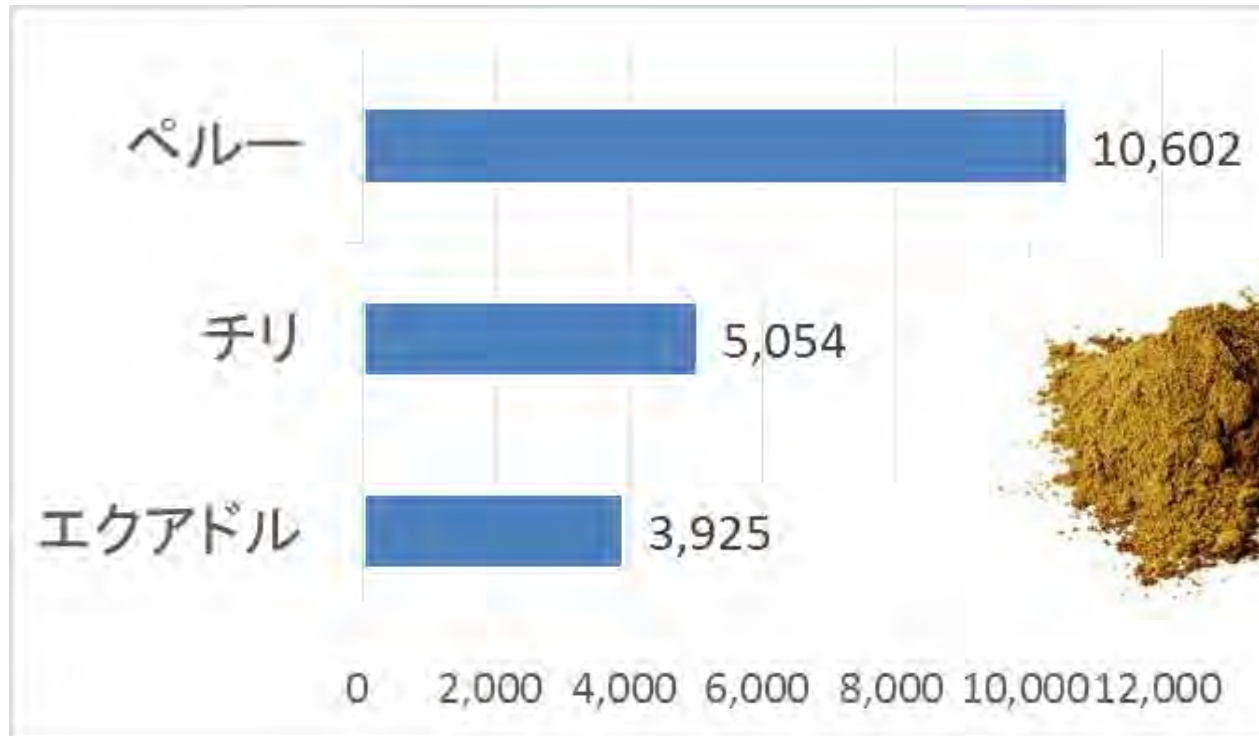
サケ・マス



カニ

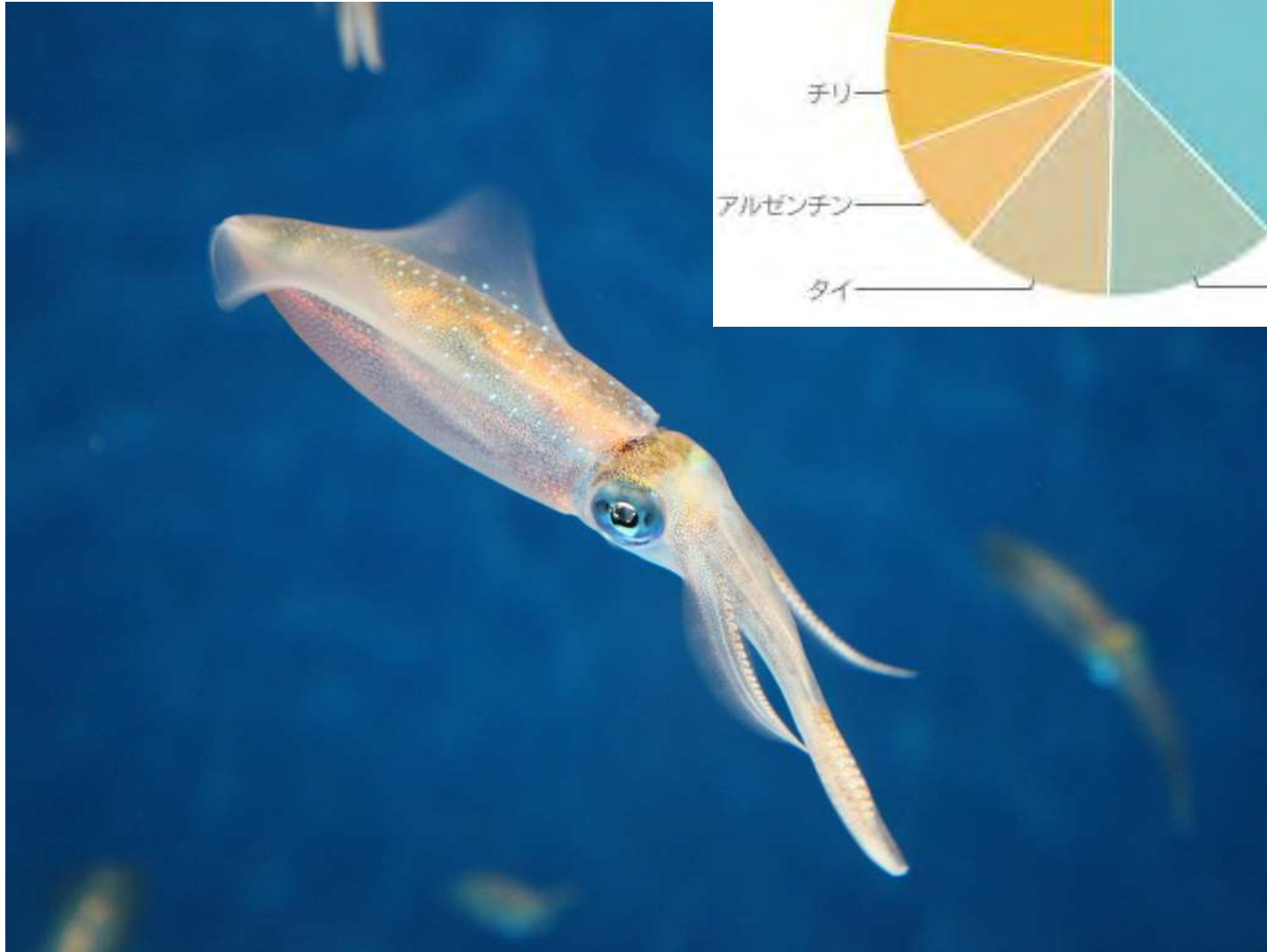


魚粉

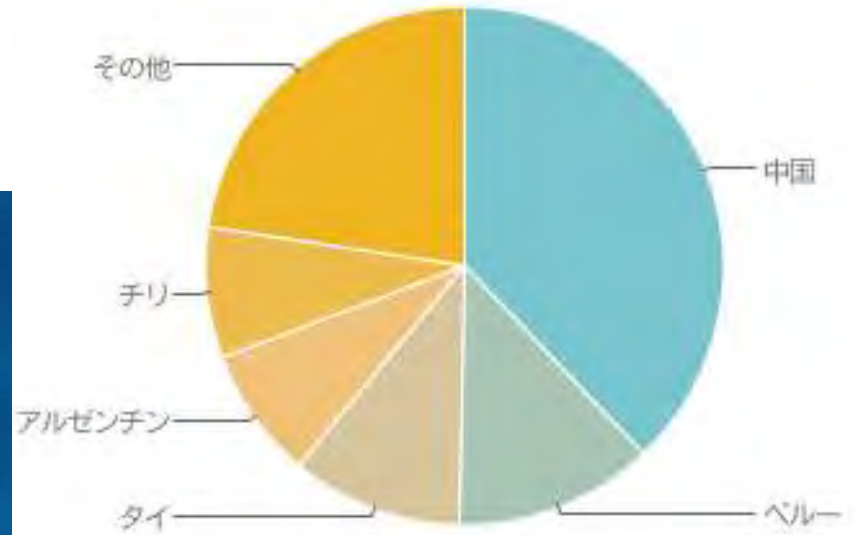


イカ

中国

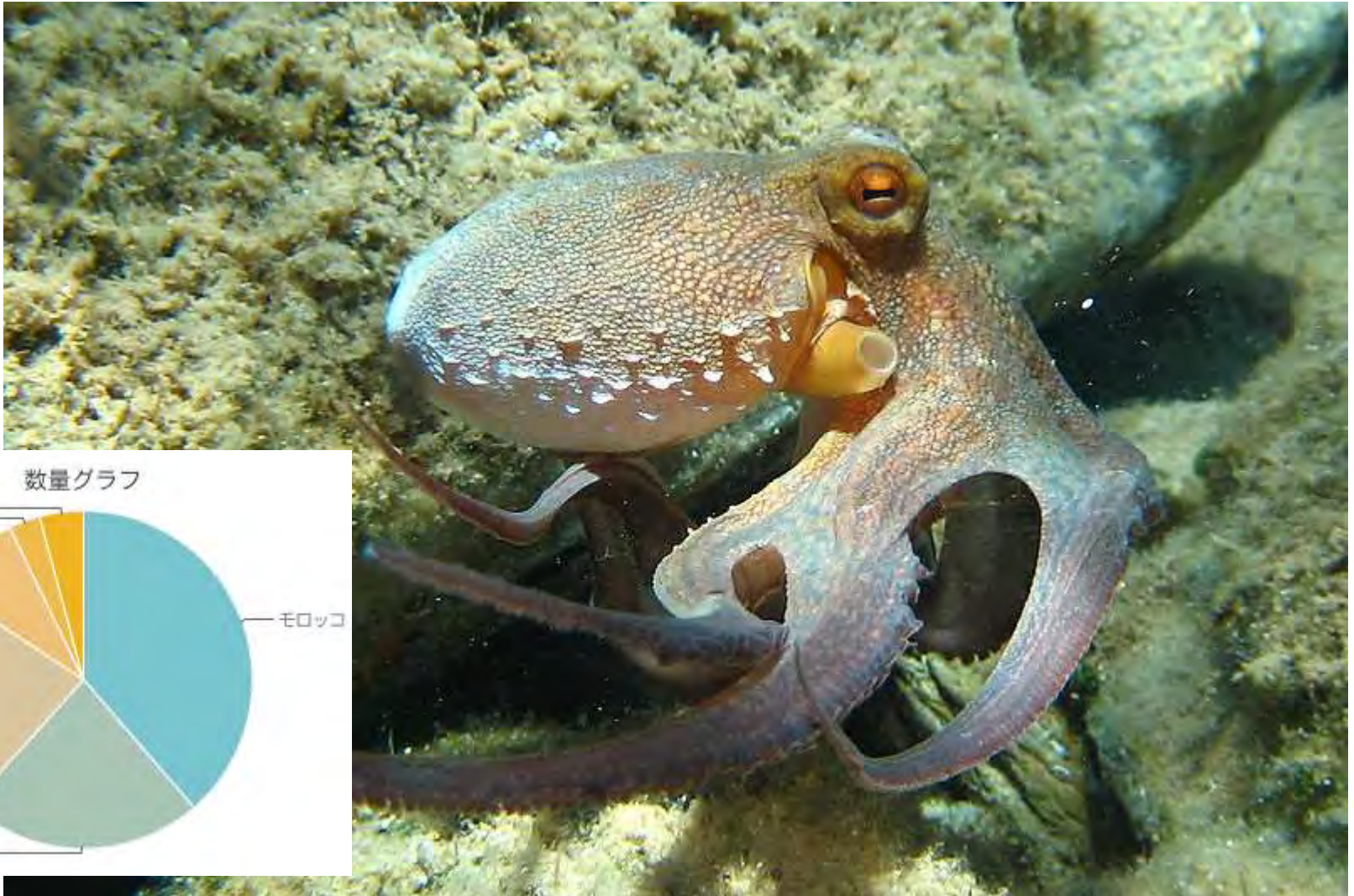


数量グラフ

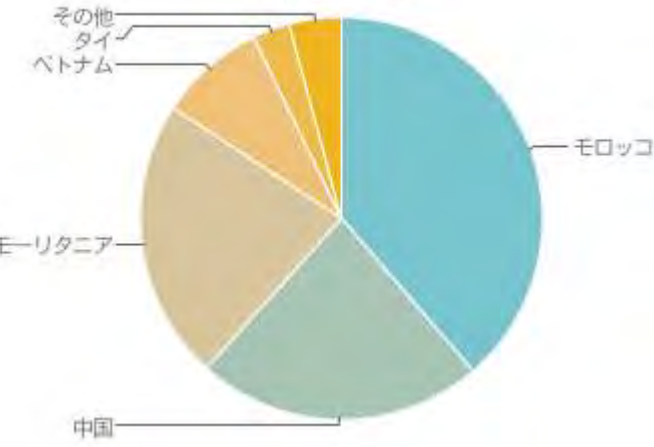


タコ

モロッコ モーリシャス



数量グラフ



金額だと 1位モーリタニア 2位モロッコ 3位カナリー諸島